

旭川市総合計画審議会 令和5年度第3回会議の記録

日時	令和5年9月26日(火) 18時～19時35分
場所	旭川市9条通9丁目 旭川市職員会館3階6号室
出席者	委員16名 岡田委員, 小野委員, 柏葉委員, 河上委員, 木曾委員, 熊谷委員, 佐竹(利)委員, 佐藤委員, 塩川委員, 篠田委員, 中川委員, 中村委員, 仁木委員, 西田委員, 畑山委員, 古田委員
欠席者	片岡委員, 桑野委員, 佐竹(明)委員, 清水委員, 滝山委員, 吉見委員
会議の公開・非公開	公開
傍聴の数	2名
会議資料	次第 冊子 第8次旭川市総合計画基本計画【改定版】 資料1 第8次旭川市総合計画基本計画改定案 資料2 第8次旭川市総合計画基本計画の改定案について【概要版】
会議内容	
1 開会	
2 第8次旭川市総合計画基本計画改定案の諮問 (菅野副市長から会長に「第8次旭川市総合計画基本計画改定案」が諮問される。)	
副市長	<p>中川会長をはじめ、審議会の皆様におかれましては、昨年からの総合計画基本計画の見直しについて、御助力をいただいていることに感謝申し上げます。また、日頃から、市政の運営にそれぞれの立場から御尽力いただいていることについて、この場を借りてお礼申し上げます。</p> <p>御案内のとおり、総合計画については、旭川市の様々な計画の中で最上位の計画である。この計画に基づき、市民生活の安定であったり、地域経済の下支えや活性化、教育や福祉の面で様々な事業を展開しているが、計画の策定時、あるいは前回の見直しの時から見ても、コロナ禍があり、ウクライナ情勢、円安による物価の高騰など社会情勢の変化、様々な業種での人手不足もあり、少子高齢化、人口減少も進んでいる。</p> <p>やはり、的確にそうした状況変化を捉え、どこを優先し、何をするかを検証しながら、市民の皆様のために事業を行っていかねばならない。そのための大本の考え方がこの総合計画である。</p> <p>今回、総合計画基本計画改定案を諮問させていただいたが、昨年からの皆様の御議論を経て、私どもで作成した案を御議論いただき、おそらく様々な立場で、あるいは市民目線でこうした方が良いのではとの御意見がある</p>

	かと思う。是非，市民生活，市民のため，地域のため活発な御意見，御議論をいただいて，良い内容にまとめていきたいと考えているので，よろしくお願ひしたい。
(副市長は挨拶後，公務のため退席)	
3 議事	
第8次旭川市総合計画基本計画改定案について	
会長	本日の会議から，基本計画の改定案についての審議を行っていくこととなるが，まず，会議の進め方などについて，事務局から，説明を受けたいと思う。
事務局	(会議の進め方，今後の主なスケジュールについて説明)
会長	只今，事務局から説明があったが，質問等はないか。 それでは，資料1「第8次旭川市総合計画基本計画改定案」をもとに，事務局からの説明を受けて，皆さんからの意見を伺いたいと思う。 早速，事務局から説明を受けたいと思うが，1ページから3ページの「都市像の実現に向けての重点テーマ」については，基本計画全体に関わるものであることから，会議の進行上，後段において，全体を通して意見を伺うこととし，4ページの「5 基本政策」から，説明を受けたいと思う。 最初に，「基本目標1 すくすくと子どもが育ち，誰もが健やかに暮らせるまちを目指します」について，事務局から説明願う。
基本目標1	すくすくと子どもが育ち，誰もが健やかに暮らせるまちを目指します
事務局	(基本目標1 (基本政策1～3) について，見直しを行ったポイント，理由等について説明)
会長	では，「基本目標1 すくすくと子どもが育ち，誰もが健やかに暮らせるまちを目指します」の改定案について，意見，質問はあるか。
会長	(基本政策2の) 成果指標である特定健診受診率は，第2期の実績値も27.3%と低く推移しており，あまり伸びていない。このことについては，施策1において，「特定健診やがん検診等の受診を促進するとともに～」と集約していると思うが，少し弱いのではないか。
委員	新型コロナウイルスの感染拡大により，受診率が下がっているのではないか。ただ，そのことによる受診控えへの対策を考えるのが良いと考える。
副会長	かかりつけ医から特定健診の受診を勧められており，そうした意味では，促進されているのではないかと考えている。
委員	基本政策2の施策1の表現について，市民の主体的な健康づくりへの意識を高めることについて，何かをさせるといふより，何かのついでに気付いたら健康になっているということ厚生労働省でも推奨していることから，何かまちの活動に参加することにより，気が付いたら健康になるよう，

	多くのきっかけを提供するといった表現が加わると更に良いのではないかと思った。
会長	基本政策2の施策3において、「新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた的確な感染症対策」と記載変更しているが、新型コロナウイルス感染症は5類感染症に移行し、決して落ち着いて来たわけではないが、状況が変化している。例えば「ウイルス等への的確な感染症対策」など、コロナに限定した表現でなくとも良いのではないかと思う。
委員	(基本政策2の) 成果指標の生活習慣病への年齢調整死亡率を見ても、男女で差があり、施策1に記載のある健康寿命の延伸やQOLの向上に向けては、所得による差もあると思う。健康格差の縮小に係る記載を追加してはどうか。
会長	では、意見を踏まえ、答申案の作成に向けて検討していきたいと思う。 次に、10ページからの「基本目標2 たくましく未来を拓く人材を育み、生涯を通じて学べるまちを目指します」について、事務局から説明願う。
基本目標2	たくましく未来を拓く人材を育み、生涯を通じて学べるまちを目指します
事務局	(基本目標2(基本政策4, 5)について、見直しを行ったポイント、理由等について説明)
会長	では、「基本目標2 たくましく未来を拓く人材を育み、生涯を通じて学べるまちを目指します」の改定案について、意見、質問はあるか。
委員	(基本政策4の現状と課題、施策3の)「学校の働き方改革」の記載について、どう改革するかよく分からない。授業を中心とした教育やいじめなどの問題解決等が教員の負担となっており、良い教育人材を本市に集める上でも、安心して教育ができるサポート体制や方法等について記載されていると良いと思う。
副会長	先日、地域の代表として参加してきた地域学校協働研修会において、地域と学校が連携協力して、学校側の負担を減らそうという活動を開始することについて、全国の事例紹介も交えながら、説明を受けるとともに、我々、地域側に協力の要請があったことを参考までに報告する。
委員	学校カウンセラーやキャリアアドバイザーなど、専門職の充実を図る、という文言を入れてはどうか。
委員	学校教育で1つ問題となっているのは、部活動である。近隣の町では部活動を支援する取組として、登録制の出前講師を派遣し、講師にいくばくかの手当を支給している。全国的には、できる限り部外で部活動を担うことを推進していく流れとなっている。(施策3の記載に) そうした後押しする要素が加えられれば良いのではないか。

委員	「学校の働き方改革」とは、子ども向けなのか、もう少し教職員に寄り添っていくということなのかははっきりさせて、必要な文言を追加すればよいのではないか。
委員	資質能力を向上させ、より子どもと向き合うことを求めているように取られかねないので、文章を教職員の資質能力向上と、働き方改革を進めることに分けたら良いのではないか。
委員	学校の働き方改革について、ここにはDXの要素は出てこないだけで、デジタル技術を活用して働き方改革を進めていくものと行政は考えているという認識で良いか。
事務局	資料1の32ページの「総合計画を推進するための横断的な視点」において、すべての基本政策にDX及びデザイン思考を採り入れていく考え方としている。
会長	デザイン思考の注釈が加えられているが、読んでみて「デザインを生み出すときに用いられる思考のプロセス」が市民の皆さんが分かるかどうか、分かりづらい印象を受けた。デザインという言葉自体が難しいと思う。「問題解決を目指す方法論を導き出すときに用いられる思考のプロセス」と変えるのはどうか。
会長	では、意見を踏まえ、答申案の作成に向けて検討していきたいと思う。 次に、14ページからの「基本目標3 活力と賑わいにあふれ、経済が力強く発展するまちを目指します」について、事務局から説明願う。
基本目標3 活力と賑わいにあふれ、経済が力強く発展するまちを目指します	
事務局	(基本目標3(基本政策6,7)について、見直しを行ったポイント、理由等について説明)
会長	では、「基本目標3 活力と賑わいにあふれ、経済が力強く発展するまちを目指します」の改定案について、意見、質問はあるか。
委員	北海道の農産物は、品質が良くとも、運送賃がかかるので、競争力が弱くなってしまう。どのように運ぶのか、運送に係る視点を入れてはどうか。
事務局	運送に係る文言は入っていないので、頂いた御意見を踏まえ、検討する。
委員	基本政策6の施策1の記載について、半分が家具の話に見え、バランスが悪く見える。
事務局	家具の前に、「安心でクリーンな農産物」と記載しており、本市には多くの産業があるが、その中で代表的な産業として例示して説明している。 家具については、ユネスコ創造都市ネットワークのデザイン分野の加盟の原動力であることを踏まえ、記載しているものである。
委員	確かに旭川市は、そうした産業で発展してきたまちだと思うが、これから旭川はどの産業を伸ばしていくのかと見られた場合に、家具のイメージ

	<p>そのままが良いのかと、気にかかった。</p> <p>特にデザイン思考という言葉が出てきている中、デザイン=家具のデザインと間違った捉え方にならないよう検討願いたい。</p>
委員	<p>既存の産業は、家具や農業以外にもたくさんあり、そうした産業の維持発展についての文言が不足しているように思う。</p>
会長	<p>基本政策7-施策3に「テレワークやワーケーション」と具体的に記載しているが、知らない人もイメージしやすい、「遠隔勤務」とまとめても良いのではないか。</p>
委員	<p>テレワークやワーケーションという言葉は、知れ渡っている言葉なのであえて使った方が、分かりやすいと思う。</p>
委員	<p>テレワークやワーケーションは、セキュリティの高い高速ネットワークが必要であるが、旭川市内で取り組んでいる場所はあるか。</p>
事務局	<p>民設民営の施設で補助を行った施設が2か所ある。</p>
会長	<p>では、意見を踏まえ、答申案の作成に向けて検討していきたいと思う。</p> <p>次に、18ページからの「基本目標4 自然と共生し、安全・安心な社会を支える強靱なまちを目指します」について、事務局から説明願う。</p>
基本目標4	<p>自然と共生し、安全・安心な社会を支える強靱なまちを目指します</p>
事務局	<p>(基本目標4(基本政策8~10)について、見直しを行ったポイント、理由等について説明)</p>
会長	<p>では、「基本目標4 自然と共生し、安全・安心な社会を支える強靱なまちを目指します」の改定案について、意見、質問はあるか。</p>
委員	<p>除排雪体制の充実強化について、除排雪人材の確保等といった視点が必要ではないか。</p>
委員	<p>基本政策10-施策1に「災害時における要配慮者への支援の充実」との記載があるが、現状、具体的にどのような取組を行っているか。</p>
副会長	<p>社会福祉協議会、民生委員、市民委員会が集まる研修会において、豊岡地区をモデル地区とし、医療機関などと連携し、災害時の要支援者のサポート体制の構築についての取組を開始しているとの説明を受けてきた。</p>
事務局	<p>市内の宿泊施設と協定を結び、災害時に妊婦等を優先的に避難させることができる体制の整備を行っている。</p>
委員	<p>社会福祉協議会において、災害ボランティアセンターを立ち上げることとなった。また、タクシーやバス会社が市と協定を結び、災害時の人の輸送を行う体制を整備している。さらに介護ボランティアが年1回、災害時を想定した訓練を行っている。</p>
委員	<p>市町村には、努力義務となっているが、防災計画を策定してもらえると旭川市としての方針が分かり、各団体が動きやすいと思う。</p>

事務局	旭川市においても防災計画は策定しているが、市民への周知について、努力していかねばならないと考える。
委員	避難場所について、車いすの人なのか、妊婦なのか、子どもなのか、誰が行って良いのか、分かりづらいので明確にして欲しい。
委員	旭川市は、都市部なので要配慮者が埋もれやすい。そうした人が埋もれないようにするといった視点を追加してもらえると良いのではないかと思う。
会長	では、意見を踏まえ、答申案の作成に向けて検討していきたいと思う。 皆さんの協力により、円滑に会議を進めることができたため、本日はここまでとし、次回は今回の続きから、意見を伺いたいと思う。
4 次回の審議会について	
会長	それでは、「次回の審議会について」事務局から説明願う。
事務局	次回の審議会については、引き続き、第8次旭川市総合計画の改定案について、審議をお願いしたいと考えている。 なお、次回、第4回の会議については、今回会議の日程調整と合わせて日程の調整をさせていただいたところであり、その結果、すでにメール等でお知らせしているとおり、10月10日（火）の午後6時30分より、この会場で開催したいと考えており、後日、改めて、開催通知を送付する
5 閉会	
会長	それでは、本日の会議はこれで終了する。